

総合交通メールマガジン

第81号

平成27年7月29日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）



目次

Topics

- ◆被災地で求められる『移動困難者支援』とは
～移動支援 Rera の活動から見る、東日本大震災における移動困難者問題の
変遷とこれから～

（特定非営利活動法人 移動支援 Rera 代表 村島弘子）

総合交通体系グループだより

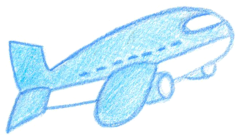
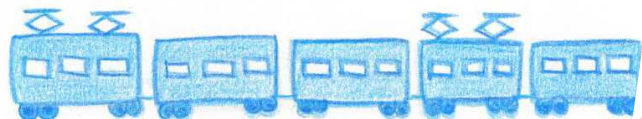
- ◆移動に役立つデータのオープンデータ化開始
～「歩行者移動支援に関するデータサイト」を開設～

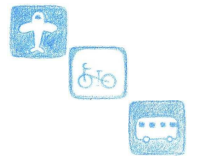
（国土交通省 総合政策局 総務課）

総合交通メールマガジンとは

Information

- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！





Topics

◆被災地で求められる『移動困難者支援』とは ～移動支援 Rera の活動から見る、東日本大震災における移動困難者問題の 変遷とこれから～

(特定非営利活動法人 移動支援 Rera 代表 村島 弘子)

特定非営利活動法人移動支援 Rera は、東日本大震災発災数日後に被災地で支援活動を始めた送迎支援専門の団体です。北海道の NPO 団体の活動をベースに発足し、2012 年には石巻の住民が中心の NPO 法人となりました。

移動支援 Rera では、発災当初は移動に困っているすべての方を対象に、現在は障害や高齢、体調不良、交通不便で公共交通が利用できない、送迎してくれる家族や知人がいない方等を対象に、毎年約 2 万人以上の送迎を続けています。

利用者の多くは、車いすや寝台車を必要とする方ではなく、公共交通が不便な地域の方や経済的な理由からタクシーやバスを利用できない方であり、震災によらない移動困難者の存在を示唆しています。

本稿では、東日本大震災をきっかけに石巻において顕在化・深刻化した移動困難者の問題と移動支援 Rera の活動について紹介しており、災害時の移動支援の必要性や多くの地域が共通して抱える移動困難者の問題を考える際の大きな参考になるものと思われます。

《記事はこちら↓》

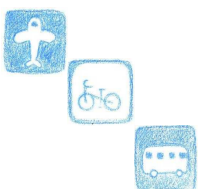
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1507rera.pdf>

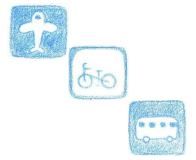
総合交通体系グループだより

◆移動に役立つデータのオープンデータ化開始 ～「歩行者移動支援に関するデータサイト」を開設～

(国土交通省 総合政策局 総務課)

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会も控え、国土交通省では、訪日外国人旅行者や高齢者や障害者なども含め誰もがストレスなく自由に活動ができるユニバーサル社会の構築に向け、ICT（情報通信技術）を活用した歩行者移動支援サービスの普及促進を図っています。





昨年度設立した「ICTを活用した歩行者移動支援の普及促進検討委員会」で今年4月にとりまとめられた提言 (http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo23_hh_000046.html) を踏まえ、国土交通省では移動に資するデータのオープンデータ化等の取組を進めてきました。

今回、その第一弾として「歩行者移動支援に関するデータサイト」を開設し、鉄道駅等の旅客施設や不特定多数の者が利用する建築物のバリアフリーに関するデータ（約7千件）、無料公衆無線LANスポット（約4.2万件）に関するデータ等、国土交通省が保有するデータ約5万件を率先して公開することとしました。

2020年に向けて、オープンデータを活用した多様なサービスが民間の様々な主体によって展開されている状況を目指していきます。

今後、他省庁や地方公共団体、民間団体等が保有するデータについても、各方面からご協力をいただきながら、オープンデータ化を図っていく予定です。併せて、オープンデータを活用した歩行者移動支援サービスの取組の手順などについて解説する市町村向けのガイドラインも公表する予定です。

《「歩行者移動支援に関するデータサイト」はこちらから↓》

<https://www.hokokukan.go.jp/top.html>

《「移動に役立つデータのオープンデータ化開始」に関する発表資料はこちらから↓》

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo23_hh_000050.html



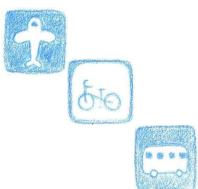
総合交通メールマガジンとは

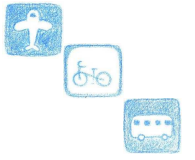
総合交通メールマガジンは、交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組みを幅広く紹介することを目的として、月一回を目処に発行しているメールマガジンであり、主な購読者は都道府県、市町村等の交通施策担当者となっております。

当メールマガジンで紹介させていただく記事は、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。

《総合交通メールマガジンのバックナンバーはこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html





Information

◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

本メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、内容の充実を図りたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、ご意見等頂けると幸いです。様式、送付先は、下記 URL をご利用下さい。

URL: <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/iken-merumaga.xls>

また、メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎しております。変更内容については、下記連絡先までお願いします。

E-mail: hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当課では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することで、各地域にノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。また、イベント案内や、勉強会、講演会、セミナーなどをご紹介頂ければ、当メールマガジンにてご案内させていただきます。主催者の方でも、耳より情報でも結構です。(情報提供はこちらまで hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)

【情報提供頂く内容】

- ・ 低炭素社会の実現に向けモビリティのあり方を見直す取組（交通の再編等）
- ・ 交通の改善により地域活性化を図る取組 など

※バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ） 樋口 尚弘

TEL：03-5253-8111（内線53-113）

FAX：03-5253-1675

E-mail：hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

URL：<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>



※ 総合交通メールマガジンのメールアドレスが変わりました。

